

## 病床機能の現状等についての アンケート結果概要

1. 田辺保健医療圏構想区域における病床の現状
2. 病院の機能別病床数等
3. 病院の現状（稼働状況など）
4. 有床診療所の機能別病床数等
5. 有床診療所の現状（稼働状況など）

### 【注】

この資料に掲載している平成 29 年度病床機能報告に基づく数値（平成 29 年 7 月 1 日現在の病床数等）は、いずれも標記アンケートの実施時に把握したものです。

確定値ではありませんので、ご注意ください。

# 1 田辺保健医療圏構想区域における病床の現状

「病床機能の現状及び今後のあり方等に関するアンケート」

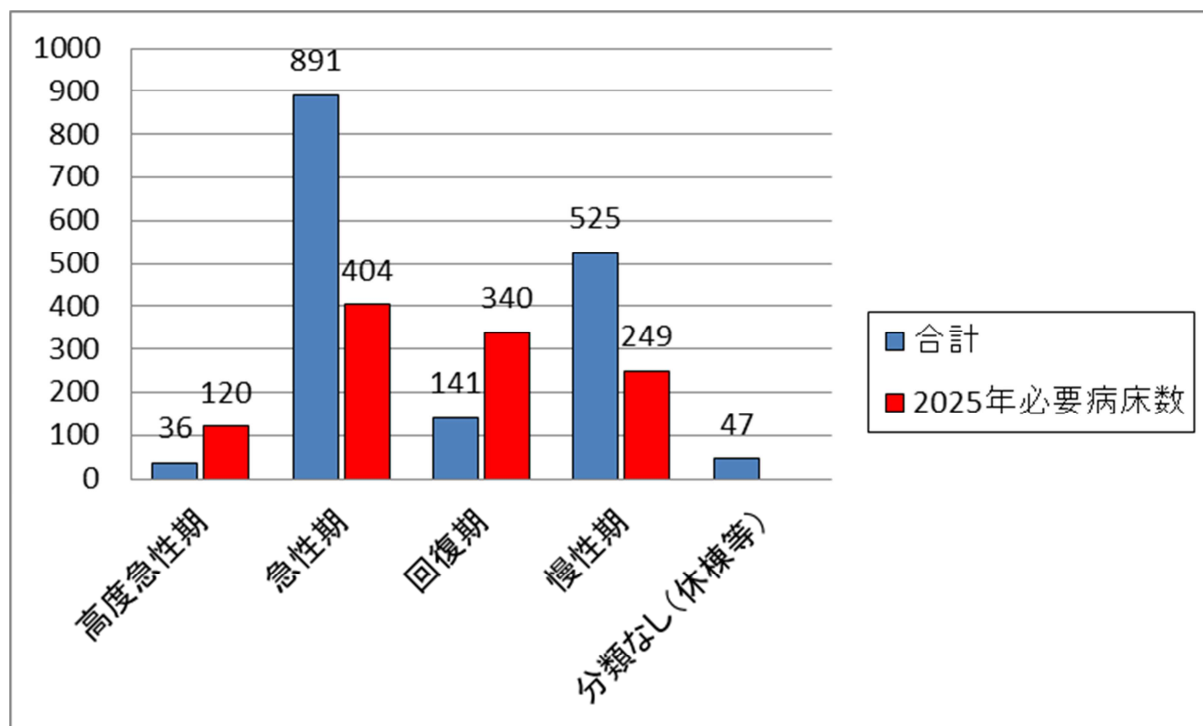
＜実施期間＞ 平成 29 年 10 月～12 月

＜対 象＞ 病 院 … 8 施設  
有床診療所 … 6 施設（無床化及び閉院予定の施設は除く）

※ 平成 29 年度病床機能報告の「報告様式 1」を同時提出

## ■ 病床の現状（平成 29 年 7 月 1 日現在）

- ・ 許可病床数 …………… 1,640 床  
（病院 1,557 床、有床診療所 83 床）
- ・ 前年度（確定値）との比較 …… -40 床



	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし(休棟等)	計
病院	36	879	122	487	33	1,557
有床診療所	0	12	19	38	14	83
合計	36	891	141	525	47	1,640
2025年必要病床数	120	404	340	249		1,113

※2017. 10 に南和歌山医療センターが急性期 46 床を回復期（地域包括ケア病棟）へ機能転換  
2018. 2 に紀南病院が急性期 50 床を回復期（地域包括ケア病棟）へ機能転換

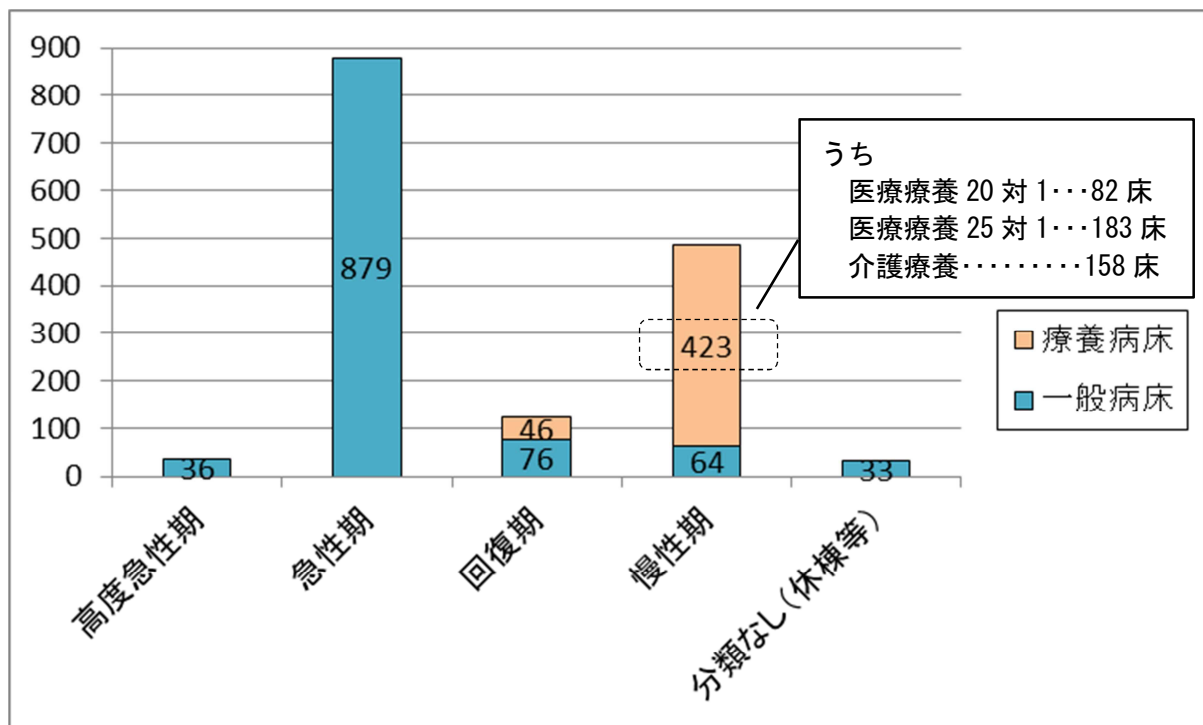
## 2 病院の機能別病床数等

### ■ 病院の現状（平成 29 年 7 月 1 日現在）

病 院 数 … 8 施設

許可病床数 … 1,557 床（前年度（確定値）との比較 ±0 床）

### ■ 機能別の病床数（平成 29 年 7 月 1 日現在）



	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし(休棟等)	計
一般病床	36	879	76	64	33	1,088
療養病床	0	0	46	423	0	469
合計	36	879	122	487	33	1,557

(参考)

### ■ 機能別の病床稼働率（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし	計
病床稼働率	83.3	82.3	89.4	84.5	0	81.8
(参考)必要病床数推計における病床稼働率	75.0	78.0	90.0	92.0	—	—

注：各病院の回答の加重平均により算出、小数点以下第 2 位を四捨五入

集中治療室等のバックベッドを設定している医療機関にあっては、その病床を含んだ数値  
休棟等は稼働率 0%とした

### 3 病院の現状（稼働状況など）

#### ■ 稼働状況（平成 29 年 7 月 1 日現在）

許可病床数 1,557 床

↳ うち非稼働病床数 124 床

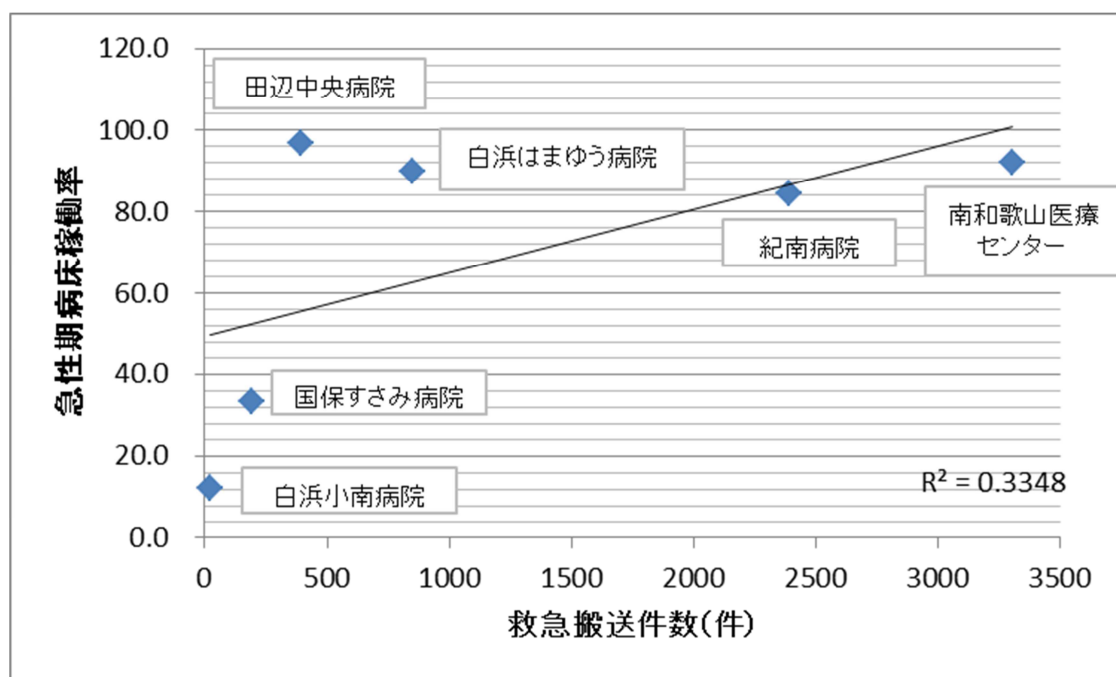
↳ うち病棟単位での非稼働に係るもの

田辺中央病院

33 床  
(1 施設)

#### ■ 救急対応の状況（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

構想区域内の救急告示病院（急性期病床を有する 6 施設）における 1 年間の救急搬送（救急車受入）件数は公的病院が多くを占めている。



救急搬送件数と急性期病床稼働率との相関図（救急告示病院 6 施設）

#### ■ 今後の方向性（予定）

病床機能の転換（一部病床の機能転換を含む）に係る方向性は、アンケート実施時点（平成 29 年 10 月～12 月）では以下のとおり。

急性期 →回復期	慢性期 →回復期	慢性期 →介護医療院	現状維持	計
2（注）	0	0	6	8

（注）1 年以上先の予定も含む

## 4 有床診療所の機能別病床数等

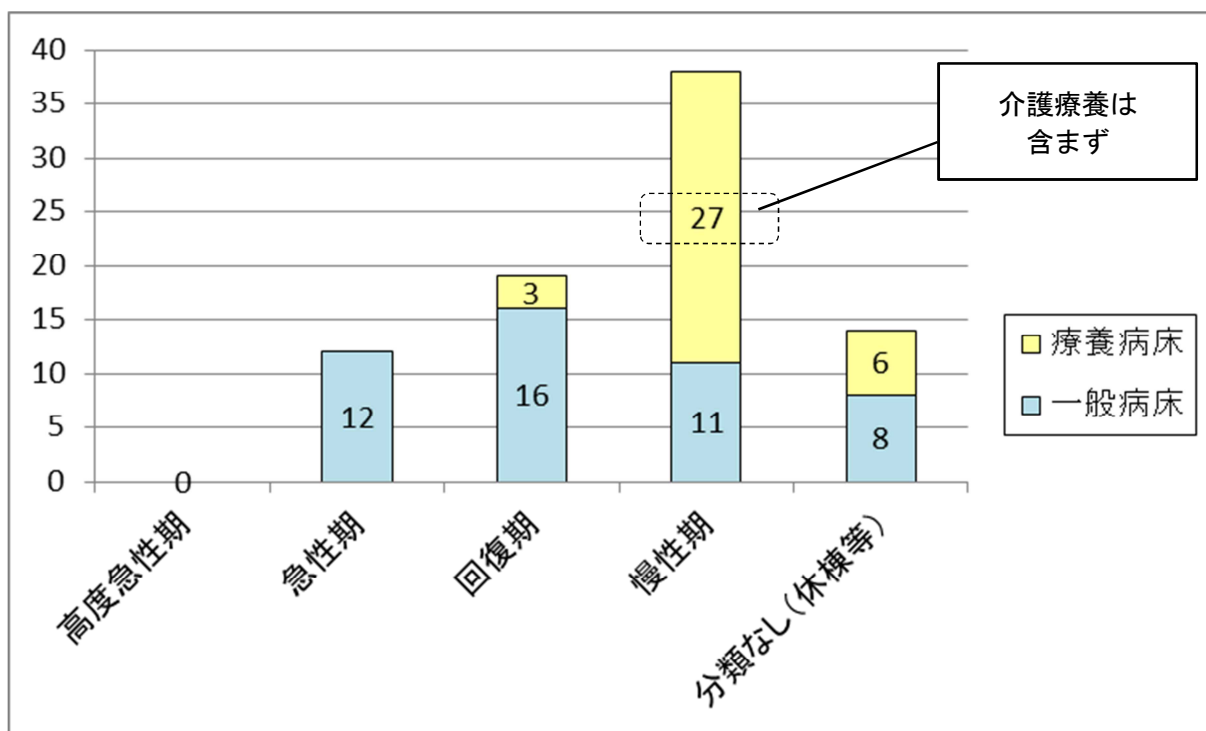
### ■ 有床診療所の現状（平成 29 年 7 月 1 日現在）

有床診療所数 …… 6 施設（無床化、閉院予定の施設は除く）

許可病床数 …… 83 床（前年度（確定値）との比較 — 40 床※）

（※ 計 3 施設の閉院・無床化による）

### ■ 機能別の病床数（平成 29 年 7 月 1 日現在）



	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし(休棟等)	計
一般病床	0	12	16	11	8	47
療養病床	0	0	3	27	6	36
合計	0	12	19	38	14	83

（参考）

### ■ 機能別の病床稼働率（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

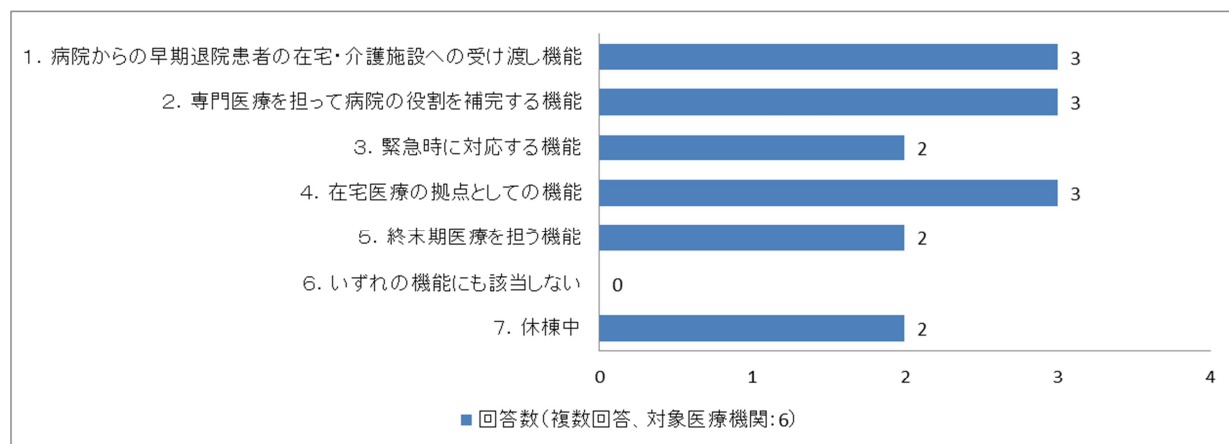
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし	計
病床稼働率	—	65.0	90.2	99.4	0	75.5
(参考) 必要病床数推計における病床稼働率	75.0	78.0	90.0	92.0	—	—

注：各病院の回答の加重平均により算出、小数点以下第 2 位を四捨五入

休棟等は稼働率 0%とした

## 5 有床診療所の現状（稼働状況など）

### ■ 有床診療所の担う役割（平成 29 年 7 月 1 日現在）



### ■ 稼働状況（平成 29 年 7 月 1 日現在）

全体で 2 施設 14 床の病床が、診療所単位での非稼働により、1 年間に 1 人の入院患者も受け入れていない状況となっている。

許可病床数 83 床

↳ うち非稼働病床数 14 床

↳ うち診療所単位での非稼働に係るもの 14 床  
(2 施設)

高城診療所、辻内科医院

(参考)

### ■ 病床稼働率の状況（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

病床稼働率	0%	0% < ≤ 20%	20% < ≤ 40%	40% < ≤ 60%	60% < ≤ 80%	80% < ≤ 100%
医療機関数	2	0	0	0	1	3

(稼働率の計算式 = H28. 7. 1～H29. 6. 30 の 1 年間の在院延べ患者数 / 許可病床数 × 365 )

注：休棟等は稼働率 0% に分類